



学校だより令和7年11月号 文責校長

県中学校秋季大会を終えて

10月25日から11月2日にかけて、剣道、男女ソフトテニス、男女バスケットボール、男女卓球、バドミントン、弓道、さらに10日には、駅伝の県大会が行われました。13競技113名が、学校の名前を背負って戦いに挑みました。どの会場でも、緊張しながら、自分を奮い立たせる姿が見られました。保護者の方々の温かい声援や期待がありました。いつもどおりの力を発揮することは難しいことです。悔しい思いをした選手も多々いることでしょう。しかし、代表権を勝ち取り、地区の代表として全力を注ぐ経験はかけがえのないもの、一生の宝です。「練習は本番のように、本番は練習のように」誰もあなたの代わりはできませんし、あなたは可能性の塊です。今後の大会でも納得のできる戦いができるることを願ってやみません。

県大会の舞台で吾田中の代表として表彰されたなかまを紹介します。おめでとうございます！！表彰式の態度を誇らしく思えました。当事者の挑戦、多くの方々の支えに感謝申し上げます。

県中学校秋季大会

剣道男子団体

準優勝

県中学校秋季大会

剣道男子個人

優勝 1年 古澤 空雅

県中学校秋季大会 陸上

1年女子800M

第2位 田村 咲笑

右は、11月末の校長室前の掲示板の一部のようすです。表彰集会で表彰された生徒や新聞で紹介された吾田中の記事を掲載しています。12月5日(金)の参観日の際にでもご覧ください。

“いのちのリレー”ポスターコンテスト
最優秀賞 2年 土田 来歩（美術部）

宮崎県中学生デザイン・絵画グランプリ
入選 2年 松浦 希心（美術部）

青木画材店賞 2年 土田来歩（美術部）

南那珂地区中学校英語暗唱大会
優秀賞 3年 渡野 真弥
優秀賞 3年 富永 歌羽



スポーツショップタカヒラ
フレッシュサマーカップ
準優勝（女子バスケットボール部）

南那珂地区中学校英語暗唱大会
優秀賞 3年 渡野 真弥
優秀賞 3年 富永 歌羽

日南・串間地区租税教育推進協議会租税作品（作文）
県租推協中央協議会会長賞 銅賞 3年 平本 庵李
日南・串間地区租税教育推進協議会会长賞 銀賞 3年 森 海斗

第78回文化発表会 | 10月30日は文化発表会。



スローガン「光～笑顔で繋げ 君への天光(スポットライト)～」のもと、たくさんの光が！
○国語弁論や英語暗唱弁論では、学年の代表として、自分の考えや思いを、堂々と、自信を持って表現する姿に、光る力強さを感じました。○総合的な時間の発表では、問い合わせをたて答えを導き出した成果が知的好奇心あふれる光を放ちました。○Nコンの発表は、常夏の合唱部として挑戦した青春の光を感じました。○吹奏楽部の演奏は、生徒会との息の合った光る表現で、私たち全員の心を一つにしました。○展示された作品からは、皆さんの繊細な感性や、日々の努力が伝わってきました。○美術の展示も見る人を飽きさせない工夫がありました。○合唱コンクール 最優秀賞3年1組。伝統が引き継がれていくことでしょう。どのクラスもすばらしい光でした。感動をありがとうございます。
光といえば影。光り輝く舞台の裏では、目立たないところで、地道に活動している人がいます。努力を積み上げた人がいます。感謝の気持ちや気付き、感じ取る心は忘れないでほしいと願います。



これで
安心！

サイバーセキュリティ
子供のための
安心・安全な
インターネット利用教室

保護者の皆様も是非
ご参加ください！！

セイコートピアセイコートピアセイコートピア
セイコートピアセイコートピアセイコートピア

2025年
12/5(金)
13:25~14:25

開催場所：本校1階
●座席バード（子ども部屋と保健室教室に分かれて実施します）
子供向け「インターネットを活用して安全に使う」
講師：IMC次代力（保健室、学年担当教諭）
保護者向け「安心・安全なインターネット・スマートフォンの利用」
講師：吉川事務本部生活安全センター・朝陽尚セイコートピア企画課

SNSについて親子で学びませんか

右は配付済みポスター。詳細はHPにも。

参観日に学校保健委員会を同時開催。

「子供のための安心・安全なインターネット利用教室」県警や企業などの専門家から、話を聞いたり、演習を行ったりします。SNSの取扱は、本校でも大きな課題の一つです。何事もですが、ダメだと言っていることも一度許すとストップをかけるときは大きな労力が必要となります。大人が先に回り、正確な情報を得て、ご家庭での判断の根拠の一つとすることは大切なことです。親子で同じ学びをすることで、お子様への言葉かけや対話がきっと変わります。

全面に写真を掲載した校長室前の掲示板。清掃が終わって、掲示物を貼ろうとしていたときのことです。高いところに手が届かず右往左往していたときに、3年生の男子生徒が、「私がやります。」と手助けをしてくれました。おかげで、あっという間に掲示の作業が終わりました。

私が掲示物を貼り出すとき、生徒たちを誇りに思い、皆で喜びを共有したいと思っています。そんなときの彼の気づきと行動は、もしかしたら、この生徒も私と同様になかまの活躍と一緒に喜び、称えているのかな、と私の気持ちを温かくしました。吾田中には、「考えて、挑戦できる」生徒がたくさんいます。